

# どうぶつクイズのヒント

Q1 ミャンマー（昔のビルマ）とその周辺。

Q2 草原にも出てくることはありますが、主に森の中の地面で生活しています。樹上でも見られ、水の中にもよく入ります。

Q3 まずエサにかみついて巻きつき、徐々に締めつけて窒息させてから丸飲みします。

Q4 あざやかな体の模様も、森の中のこもれびの下ではカモフラージュになります。

Q5 口の中に“ヤコブソン器官”というにおいをかぐ器官があり、舌をペロペロ出してにおいの粒を舌につけて口の中に運んでいます。



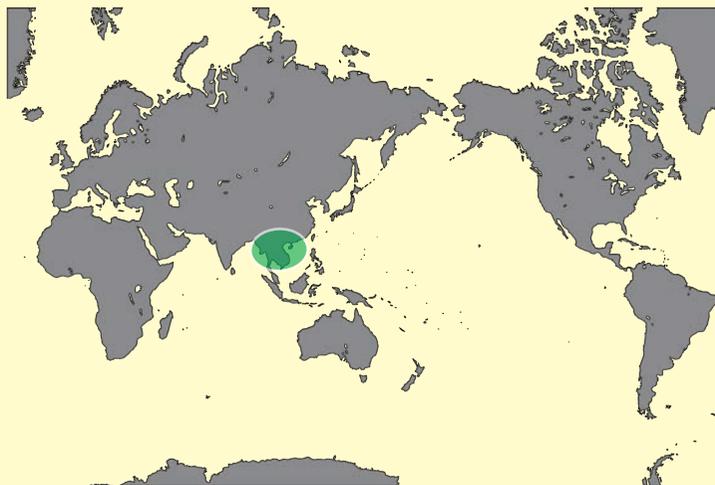
## IUCN(国際自然保護連合) によるレッドリストのランク

NT(準絶滅危惧)



### 分布・生息地

インドネシア、カンボジア、タイ、ベトナム、中国南部、マレーシア、ミャンマー、ラオスの森林や水辺に生息。



### 動物観察の注意点

- 音や動作などで動物を驚かせないように観察する。(気づかれないのが一番)
- 他の見学者に迷惑をかけないように観察する。
- 動物に手など出さないよう、安全に注意して観察する。
- 立ち入り禁止の場所・区域には入らないこと。
- 双眼鏡などで拡大して見ると良い。(太陽は見ないこと)
- スケッチや写真を残すと良い。(特徴をとらえたスケッチが一番)

なまえ

# セルフガイド & クイズラリー



## ビルマニシキヘビ *Python molurus bivittatus*

北園エリアに展示しています



東山動植物園  
Higashiyama  
ZOO & BOTANICAL  
GARDENS

# ビルマニシキヘビを知る

## 体

全長オス 250～350cm、メス 300～450cm で、最大全長 823cm の記録がある。全長はメスのほうがオスより大きい。総排泄腔（そうはいせつこう）の両側にある“けづめ”（後足の痕跡）はオスのほうが大きい。

体色は茶褐色で、大きな斑紋が並ぶ。頭部の斑紋はアルファベットの「V」字状になる。

## 習性

若いうちは樹上で生活することが多いが、成長するにつれてほぼ完全に地上で生活するようになる。

目はほとんど見えていない。

舌を使ってにおいを感じとり、獲物に忍びよる。

鋭い歯で捕まえ、体を巻きつけて締め上げ窒息死させる。

## 食べ物

肉食性。自分の大きさに応じて、カエル・は虫類・ほ乳類・鳥類を食べる。

## 繁殖

だ円形の卵を一回につき 20～40 個、最大で 100 個ほど産む。メスは卵を抱くようにとぐろを巻き、筋肉を収縮させることで体温を上げて温める。卵は 60 日ほどでふ化する。

## 動物名の語源

学名の“Python”はギリシャ神話に出てくる大蛇の名に由来する。また“molurus”は「牛ほどに大きい」という意味がある。

# かんさつノート

## 東山動植物園の動物に注目してみよう！

(※看板やボードで個体の紹介をしていることもあるよ)

- ・体の色は？
- ・体の特徴は？
- ・何をしていることが多い？

## 全体をスケッチしてみよう！



## 気づいたことを書いてね！

---

---

---

---

観察日： 年 月 日

# ど う ぶ つ ク イ ズ

## Q1 どの地域に生息しているのでしょうか？

- ① 日本
- ② ミャンマー（昔のビルマ）とその周辺
- ③ アラスカ

## Q2 どんな所にすんでいるのでしょうか？

- ① 森の中
- ② 高い山の上
- ③ 海の中

## Q3 どうやってエサを食べるのでしょうか？

- ① よくかんで食べる
- ② 細かくちぎって食べる
- ③ 丸飲みする

## Q4 体の模様は何のためにあるのでしょうか？

- ① おしゃれのため
- ② 周りに存在をアピールするため
- ③ 身を隠すため

## Q5 なぜ舌をペロペロ出しているのでしょうか？

- ① 味を見るため
- ② においをかぐため
- ③ 体温調節のため

A1	A2	A3	A4	A5